

no あいぽーと

NO LIFE

100th anniversary

あいぽーと通信は、2011年7月をもちまして、100号をむかえることになりました。これもひとえに、平素からご支援をいただいている個人・団体の皆さまのおかげであり、心からお礼を申し上げます。

平成18年に職員のアイデアから始まったこの広報誌は、ボランティア募集記事・取材記事・コラム・助成金情報など様々な情報を提供することによって、市民公益活動を支援し、熊本市におけるボランティア文化の形成と発展に寄与することを目的に発行しております。

あいぽーと通信は、今までになかったボランティア情報誌として多くの人に認知されるようになり、また、熊本市のボランティア人口の増加に伴い年々発行部数を増やしてきました。

今後も、情報の収集に努め、皆さまに便利で有益な情報をお届けしていきます。

あいぽーと通信をよろしくお願い致します。

あいぽーと職員一同

## 特集1 あいぽーとができるまで

平成9年に「くまもと・よかよかボランティアプラン」（熊本市ボランティア活動推進基本方針）が策定される中、阪神・淡路大震災を契機に市民主導のボランティア活動がクローズ・アップされ、ボランティアの重要性が社会に広まりつつありました。

平成10年

7月に、「ボランティア活動推進コーナー」が市役所1階に設置されました。当初は、ボランティア活動をされている個々の市民の皆さまへの情報発信を主な役割としていました。

平成13年

くまもと阪神8F



7月1日、くまもと阪神百貨店（現、県民百貨店）内に移転。

任意団体・NPO法人といった各種団体の皆さまを含めた市民公益活動全体を支援する役割を担うことになりました。

この当時の主な業務は、依頼に応じて個人ボランティアさんを紹介することでした。

平成18年

産業文化会館1F



4月1日、産業文化会館1Fに移転し、名称は「熊本市市民活動支援センター」となり、8月、一般公募により、施設の愛称が「あいぽーと」となりました。「あいぽーと」とは、愛（ボランティア）・サポート（支援）・ポート（港）を組み合わせた造語で、優しさや熊本市民に親しまれるようにという願いが込められています。

平成21年

熊本市総合保健福祉センター



4月1日、熊本市総合保健福祉センターウエルパルクまもと1階に移転しました。

市民公益活動の場として、イベント・会議セミナー室を備えるなど、機能が充実しました。

いろいろな団体によるイベントが開催されており、利用者も大幅に増加しました。

皆さんも、ぜひ参加してみてください。





あいぽーと通信が皆さまのお手元に届くまでには、紙を折ったり、組み込んだり、封入したり、ノリづけしたり、いろんな作業が必要となります。これらの発送作業は、ボランティアさんとあいぽーと職員が一緒に行っています。

何年もお手伝いしていただいているベテランボランティアさん、学生さん、主婦の方など様々なボランティアさんが、あいぽーとに毎月1回集います。

ボランティアの皆さんの協力があってこそ『あいぽーと通信』なのです。

心から感謝いたします。

## 折々（あいぽーと施設ボランティア）大募集！！！！

あいぽーとでは、「あいぽーと通信」の発送作業を手伝っていただくボランティアを募集しています。紙を折ったり、封入したり、簡単な作業です。ボランティアの皆さんとあいぽーと職員とで和気あいあいとやっています。

お一人でも、仲間の皆さんとでもかまいません。気軽に始めることができるので、ボランティアを始めたいけど、はじめの一步が踏み出せないでいる方にピッタリです。

毎月1回月末、10時～12時まで。詳細、お申し込みは、あいぽーとまで。

〒862-0971

熊本市大江5丁目1-1

熊本市総合保健福祉センター

ウェルパルくまもと 1階

電話：096（366）0168

FAX：096（366）8830

電子メール：

shiminkyoudou@city.kumamoto.lg.jp